

平成29年

夏の交通安全運動

7月11日(火)~7月20日(木)



「平成28年度 JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」

北海道知事賞・JA北海道中央会賞・日本農業新聞賞受賞
北斗市立大野小学校(入賞当時3年生) 山中 心愛さんの作品

運動の
重点

- 飲酒運転や居眠りなどの観光・レジャー型の交通事故防止
- 子供と高齢者の交通事故防止
- 自転車・二輪車の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

7月11日(火)
統一行動日(セーフティコール)

7月13日(木)
飲酒運転根絶の日

[主催] 北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、市町村、公益社団法人北海道交通安全推進委員会、一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会

[協力] 農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会北海道本部

年間
スローガン

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

7月11日(火)は、統一行動日(セーフティコール)

道内全域を対象とした地域ぐるみの一斉街頭啓発を実施します。

7月13日(木)は、飲酒運転根絶の日

飲酒運転の根絶に関する理解・関心を深め、北海道全体で飲酒運転を根絶するための取組を実施します。

飲酒運転根絶ロゴマーク



夏の交通安全運動の重点

飲酒運転や居眠りなどの 観光・レジャー型の交通事故防止

飲酒運転の根絶

- 7月13日は「飲酒運転根絶の日」であり、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という意識を道民一人ひとりが強く持ちましょう。
- 飲酒運転は悪質な犯罪であるとの認識をしっかりと持ち、二日酔い運転を含めた飲酒運転を根絶しましょう。



自転車・二輪車の交通事故防止

自転車のルール・マナーの遵守

自転車安全利用五則に基づくルールやマナーを身につけましょう。

自転車安全利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤子供はヘルメットを着用



交通ルールの遵守

二輪車等のツーリングでは、余裕のある安全な計画のもとに、メンバー同士で事故防止について、事前に話し合いましょう。

子供と高齢者の交通事故防止

交通事故による 死者の半数以上が高齢者

子供や高齢者を見かけたら、急な横断にも対応できる安全な速度で、思いやりのある運転をしましょう。外出するときは、夜光反射材を身につけ、車に注意して、安全確認をしっかり行いましょう。

全ての座席のシートベルト・ チャイルドシートの正しい着用

どこに座っても必ず着用

後部座席も含めて、どの座席でも必ず「シートベルト」を着用しましょう。6歳未満の幼児は、後部座席に乗せ、「チャイルドシート」を正しく着用させましょう。

飲酒運転…発見したら警察に通報!

「今まさに、飲酒運転をしそう!している!」という情報は、110番通報又は最寄りの警察署への連絡をお願いします。

チーム道民は「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、
飲酒運転ゼロを目指します。



チーム道民は飲酒運転を 決して見逃さない! 飲酒運転…発見したら警察に通報!

7.13

飲酒運転根絶の日

交通安全対策七者連絡会議は飲酒運転根絶に向け全力で取組みます。

(北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、公益社団法人 北海道交通安全推進委員会、一般財団法人 北海道交通安全協会、一般社団法人 北海道安全運転管理者協会)

公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

平成
29年

飲酒運転根絶の日 決起大会

7月13日の「飲酒運転根絶の日」を広く道民に周知させるとともに、道民一人一人が飲酒運転ゼロを目指して、「飲酒運転をしない、させない、許さない」を道民の合言葉として北海道から飲酒運転をなくしていくという強いメッセージを発信し、その思いを共有することを目的としています。

日時

平成
29年 7月13日(木) 13:00~15:30

場所

かでる2・7 かでるホール

札幌市中央区北2条西7丁目

参加を希望される方のお問い合わせは

北海道交通安全推進委員会 tel.011-221-6666

URL <http://www.slowly.or.jp>

決起大会の内容

- ①黙祷
- ②主催者代表挨拶(北海道知事・北海道警察本部長)
- ③来賓代表挨拶(北海道議会議長)
- ④シンポジウム
(テーマ:飲酒運転ゼロを目指して何をなすべきか)
- ⑤アトラクション
(札幌厚別高校:合唱+アンサンブル)
- ⑥飲酒運転根絶道民宣言

シンポジウム

▶コーディネーター



愛媛大学法文学部教授
小佐井 良太

九州大学大学院法学研究科修了博士(法学)
本道とも関わりが深く、2015年6月に小樽・砂川の飲酒運転事件に関わりNHK「クローズアップ現代」に出演。昨年は第1回目の「飲酒運転根絶の日決起大会」で基調講演を行うほか、本道での講演も多数。

▶シンポジスト



北星学園大学社会福祉学部教授
田辺 等
北海道大学医学部卒業 精神科医
前北海道立精神保健福祉センター所長
内閣府「アルコール健康障害対策関係者会議」委員(第1期)
アルコールやギャンブル依存症等に関する著書多数



AIR-G' FM北海道
パーソナリティー
高山 秀毅
大阪芸術大学放送学科卒業
番組やイベント等でSDD(=STOP! DRUNK DRIVING)のプロジェクト(飲酒運転ゼロ)の取組みを多数行っている。



シンガーソングライター
桜庭 和
北海道美深町生まれ、江別市育ち
これまで数多くのTV-CMソングの提供やシンガーソングライターとして映画の挿入歌、劇団・舞台、イベントへの楽曲提供も手掛ける。2015年北海道警察交通安全アドバイザーに就任。「道警コンサートin江別with桜庭和」で歌や交通安全トークショーに出演



テレビ北海道
報道制作局報道部記者
玉木 亜実
藤女子大学文学部文化総合学科卒業
元アルコール問題対策委員会副代表

アトラクション

北海道札幌厚別高等学校合唱部

本校は、昭和58年4月、未来にたくましく生きる、心豊かで、実践とけじめのある人間の育成を目指し設立された、道内で唯一の芸術系列を持つ総合学科で創立35周年。

本日演奏する合唱は、ソルフェージュを履修している24名の生徒による発表です。また、ヴァイオリン独奏者とピアノ伴奏者は、それぞれ弦楽器、ピアノを選択履修している生徒による演奏です。

<曲目>

- 1.Sicut Cervus (パレストリーナ作曲)
2.鷗 (三好達治作詩 木下牧子作曲)
3.混声合唱曲「海の詩」よりI 海はなかった (岩間芳樹作詩 広瀬量平作曲)
4.ヴァイオリン独奏「ラルゴ・エスプレッシーヴォ」... (ブニャーニ作曲)
5.The Ground (イエロ作曲)



主催:交通安全対策七者連絡会議

北海道 / 北海道教育委員会 / 北海道警察 / 札幌市 / 公益社団法人 北海道交通安全推進委員会 / 一般財団法人 北海道交通安全協会 / 一般社団法人 北海道安全運転管理者協会